

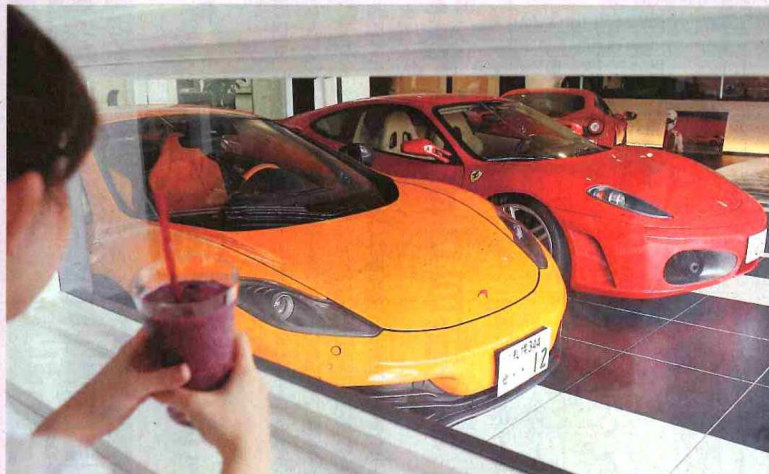
# 探る見る

## さっぽろプラス



### 高級外車ずらり

10月の開業後には、ずらり並ぶ高級外車をガラス越しに眺めながらお茶を楽しめる =札幌市中央区のカフェ「フィカータ」



**バ**ブル期を思わせる1980年代後半から90年代前半のインテリアや音楽、ファッションの人氣が再燃している。アベノミクスによる景気回復への期待感が、「バブリー」だったあの時代への憧れや、懐かしむ気分を後押ししているようだ。(藤田香織里)

## バブル文化 人気再燃

赤いフェラーリ、白のボルシェ。ガレージに並ぶ高級外車5台をガラス越しに見ながらお茶を楽しめるカフェが10月1日、札幌市中央区にオープンする。不動産賃貸会社社長の佐藤元春さん(38)が開く「フィカータ」(富恒志堂011-511-4700)。展示するのは全て自慢の愛車だ。磨き上げられたカラフルな車体は、バブル期の「金ピカ」な時代を彷彿させる。「フェラーリやボルシェは、車体から「かっこいいだろ」と迫ってくるようなワクワク感がある。日常生活ではまだ景気回復を実感できなくても、上げ潮、前向きなムードを感じたい」という人は増えている。佐藤さんはカフェの集客に自信を見せる。

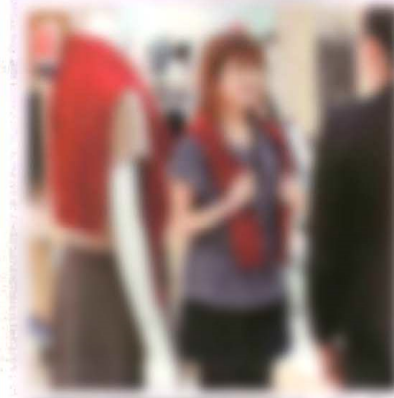
## 景気回復への期待感後押し

さっぽろプラス



市民的な気風

フィカータ



フィカータ